

保護者の皆様

調布市教育委員会
調布市立飛田給小学校
校長 山中 ともえ

春季休業中の対応及び入学式、始業式等新年度の教育活動についてのお知らせ

保護者の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症対策として臨時休校中の取組にご尽力いただきありがとうございます。

さて、3月19日に新型コロナウイルス感染症対策についての専門家会議において、「感染状況が確認されていない地域では、学校における様々な活動や、屋外でのスポーツやスポーツ観戦、文化・芸術施設の利用などを、適切にそれらのリスクを判断した上で、感染拡大のリスクの低い活動から実施してください」との見解が示されました。

これを受けて、調布市教育委員会から、「3月23日現在において、『市内在住者及び教職員による感染者が確認されていない』ことから、感染症の拡大防止対策をとり、4月1日以降の教育活動を順次再開する予定」との方針が示されました。

そこで、本校におきましては、下記の方針に基づいた取組を行ってまいりますので、ご理解・ご協力をよろしく願います。

記

1 春季休業期間等における対応（児童の把握）について

3月24日から30日までの期間を、児童・生徒の心身の状態を保護者から把握する期間とします。

・担任から全家庭に電話連絡し、臨時休校日中の児童の様子や不安なことなどについて聞き取りを行います。ご協力の程よろしく願います。

2 新年度の教育活動の再開について

(1) 入学式及び始業式の実施について

・入学式は、4月6日（月）午前10時10分より新型コロナウイルス感染拡大防止のため在校生（新2・6年生）は参加せず、保護者は新入生1名につき原則2名以内とする等、規模を縮小して挙行いたします。

入学生及び保護者の方々の受付は、午前9時35分から正面玄関にて行います。時間に余裕をもってお越しください。

・始業式は、4月6日（月）に実施いたします。2年生以上の児童は、午前8時10分までに登校し、新学年の下駄箱で上履きに履き替えた後、荷物を持ったまま体育館へ行き、式に参加します。

(2) 始業式以降の教育活動について

① 児童・生徒の心のケアを軸とした学年・学級経営を行います。

臨時休校中及び新年度への生活の不安等によって、登校しぶりになったり、集団生活への不適応を起こしたりと様々な形で表出される場合があります。それらの行動の背景を十分に理解し、学年・学級経営を行います。

② 担任と児童との面談を実施します。

4月の早い段階に、担任と児童との面談を実施します。また、面談の結果、必要に応じてSCにつなげていきます。

(例)・中休みや昼休み、放課後の時間を活用して個別や集団での面談を実施する。

・学級指導の時間を活用し、一人一人の児童の心情等を把握する。

③ 感染症拡大リスクの条件を回避していきます。

国内における警戒レベルが下がるまでは、大規模イベントに類する活動は、「換気の悪い密閉空間」「人の密集」「近距離での会話や発声」の三つの感染症拡大リスクの条件が同時に重なることを回避した上で、実施します。